

教員が時事問題を解説

Sophia In Focus 新動画シリーズが公開



ニュースを読み解くポイントを解説

本学の教員が時事問題を解説する動画シリーズ「Sophia In Focus」の公開が大学公式YouTubeチャンネルで始まりました。

第一弾となる今回は、国際情勢編として、5人の教員が登場。解説すべき項目については、報道

状況からキーワードとポイントを抽出しているほか、テロップやカメラアングルにこだわった編集で、ニュース番組の解説コーナーを想起させる構成となっている。

国際情勢編の出演教員と内容は以下の通り

①「コロナ禍と国連SDGs達成に向けて」植木安弘教授(グローバルスタディーズ研究科)・コロナ禍での国連の対応や、パンデミックの影響を受けたSDGsの達

②「メルケル政権後のドイツの行方」河崎健教授(外国語学部ドイツ語学科)・メルケル前政権の政策を振り返りながら、後継のシュルツ新政権について解説。また、ドイツからみたロシアのウクライナ侵攻にも言及。

③「ミャンマー軍事クーデターと民主化の行方」根本敬教授(総合グローバル学部)・軍事クーデターの背景や同国で広がる抗議活動の現状、軍事政権に対する国際社会の反応や日本に求められる対応を解説。

④「アフガニスタン人道危機」東大教授(グローバル教育センター)・タリバン復活の背景のほ

か、深刻な人道危機に直面している同国の現状、国際社会として日本がとるべき支援の在り方などを解説。

⑤「米中『新冷戦時代』」略を振り返るとともに、

2022年度 上智大学後援会総会

学生生活を多方面から支援

上智大学後援会では、例年5月に総会を開催し、予算・決算などを審議している。今年度は新型コロナウィルス感染症予防対策を講じ、3年ぶりに対面形式にて実施した。総会では、2021年度決算、2022年度予算、および2022年度役員改選の議案3件が審議され、全てが承認された。

2022年度の予算のうち、大学への寄付の総額は4498万7千円。寄付項目には対面授業が再開されたことを受けた100円朝食への支援も含まれており、家計急変者への奨学金給付、派遣交換留学生奨学金などとして活用される。

また、役員改選の承認に伴い、2021年度副会長であった濱口十志男

氏(理工学部4年次生保中関係と日本の関係および役割について解説。

総会に引き続き、外国語学部ロシア語学科長の湯浅剛教授による「ロシアを学ぶ理由：ウクライナでの惨状を眼前に」

と題する講演会が対面とオンラインの併用形式で開催され、多くの参加者が熱心に耳を傾けた。また懇親会も催さ

れ、会員同士の交流に加え、学生課外活動団体によるパフォーマンス実演やソフィアくんとの記念撮影が行われた。

上智大学後援会は1973年に発足。会費は、大学の教育研究環境の改善のため、さまざまな用途に使用されている。入会方法など後援会についてのお問い合わせは、総務局ソフィア連携室内・後援会事務局まで。電話(32388)3127



上智大学後援会WEBサイト
https://www.sophia.ac.jp/jpn/aboutsophia/support/index.html



WE MAKE SOPHIA
大学授業アンケート
7/11-29, 2022

教育の質の向上に活用 大学授業アンケートが刷新

学生の積極的な参加を呼びかけ



7月11日から29日まで、大学授業アンケートがファカルティ・ディベロップメント(FD)委員会主催で実施される。個々の教員による授業改善や授業運営の点検に加えて、大学全体の教育の質の向上に役立てるねらいだ。FD委員会は、上智の未来をつくるアンケートと位置付けて、在学生に回答協力を呼びかけている。

これまで学部などごとに行われてきた授業アンケートを2022年度より統一し、共通の設問で2回全学的に実施する。今年対象となる科目は春学期の学部開講科目(語学、グッドプラクティス)として表彰する。

ソフィアの視点

上智大学は、平和を愛し、人間の尊厳を重んじるすべての人々とともにあります。私たちは戦争に断固反対し、ウクライナの人々に一日でも早く平和な日々が戻ることを願っています。こうした考えのもと、3月から国連UNHCR協会と協力してウクライナ人道支援募金を行い、これまで既に約500万円のご協力を頂いています。また、4月には慶應義塾大学と共同でウクライナ平和シンポジウ

ムを実施し、そのアーカイブ動画をウェブサイトで公開しました。そして、7月からは、ウクライナの10名の大

ライナの皆さんに、安心して学び、過ごせる環境を提供することができればと考えています。10名の皆さんは、戦禍を経験し、多くの苦難を乗り越えて、母国から遠く離れた日本

ライナの皆さんに、必要なサポートが必要になると思います。その際には、私たち一人ひとりが、自分ができることやしたいことを考え

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

戦禍を経験した留学生とともに グローバル化推進担当副学長 森下哲朗



グローバル化推進担当副学長 森下哲朗

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

戦禍や苦難に直面している国はウクライナだけではないことも忘れてはなりません。ウクライナだけではなく、他の国々の人々との関係でも、本学が何をすべきか、できるのかを考えていきたいと思

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

今回のウクライナからの学生受入は、現在のウクライナ状況に照らすと小さな一歩かもしれませんが、ウクライナからの学生受入を通じて上智大学を貫く教育精神である「他

者のために、他者とともに」を具現化すること、ソフィア・ファミリーの気持ちは、別の方向に向かい、差別の方向に繋がるといったことは決してあってはなりません。

後援会会長 新任のご挨拶

上智大学後援会会長 濱口十志男



濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男

濱口十志男